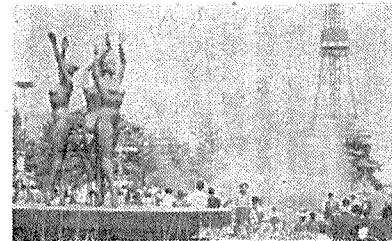
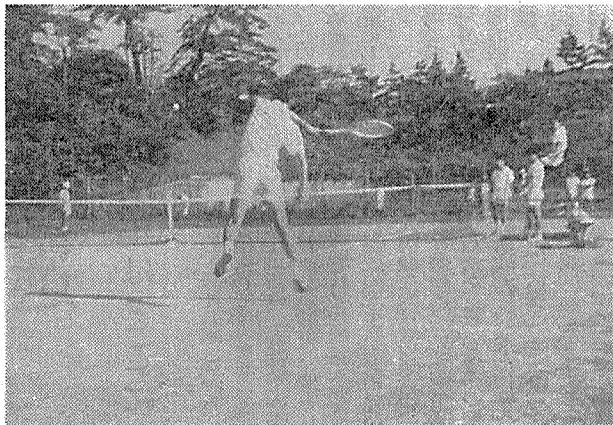


北海道にて第13回東医休開かる



札幌の街を歩くと必ずひじいていじほど知った顔に出でますのである。特に街の中央にある大通り公園は市民の憩いの場であろう。一日に一度は普この場を訪れて、北国の短い夏に輝く陽の光を、芝生に体を休めてあがるのである。札幌のどかでおちいした感じがこの公園にはまなぎっている。札幌でも思い出深い場所である。

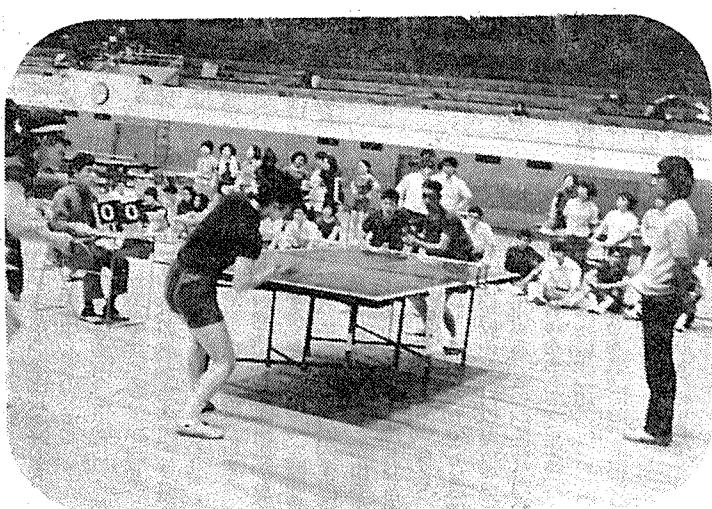
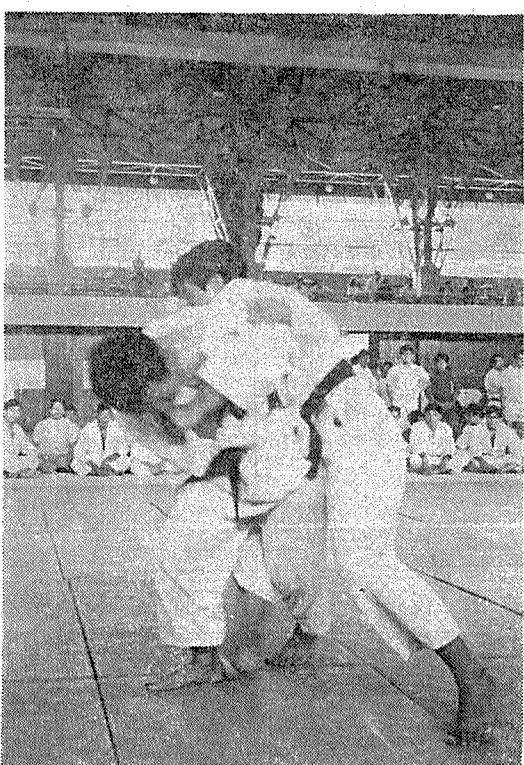
八月三日、男子は札幌市立鶴岡小学校ニスコートにて、女子は北大コートにて、それぞれ初戦を勝利で終つた。対戦相手は共に新潟大で飾つた。翌日、男子は東京医大と対戦し、無念、一回戦で敗退した。後に、東医は順天医大と決勝を争い、優勝した。一方女子は、順調に勝ち進み、七日朝、宿敵、福島県立医大と決勝で対戦した。千葉大の佐藤、高島前握手、良く健闘したが、福島県立医大の圧倒的強さの前に、敗れ去る運びとなつた。

八月一日より三日間、中島スポーツセンターにおいて開催された。第一日目は団体戦であり、今年四月におこなわれた関東リーグでは東医に次ぎ二位の実績を持つ千葉大の第一回戦の相手は日大であった。楽に勝つことが予想されたが初めのダブルス2つを相手にとられ残り4つのシングルで3-2としたのが結局3対4で思いがけない敗北をきっした。これは夜行の疲れによるペースの乱れや、現地での練習ができなかつたことが原因であると思われる。その夜は一同しよぼくれ、宿に帰っても声一つでないほどであった。団体戦における不名誉を奪回すべく、ダブルスで、小野、大橋組が実力以上の力を発揮し四位に入賞した。

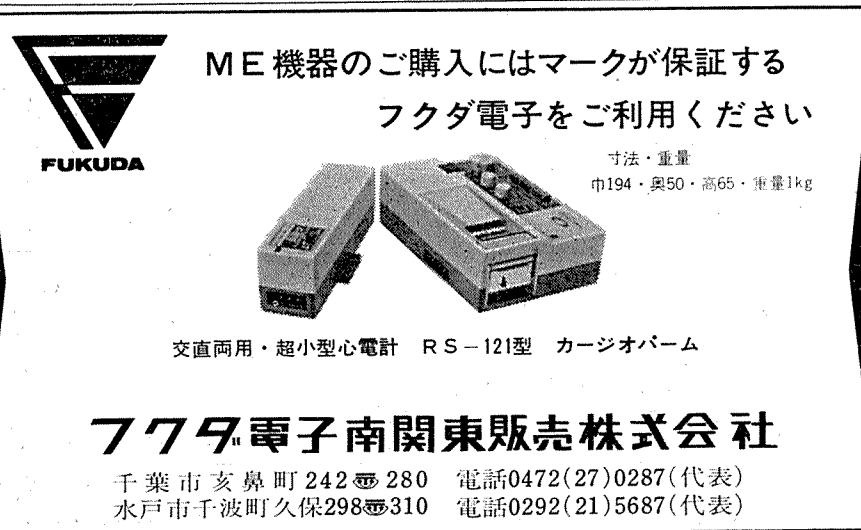
各部大会成績

各部大会成績	
医学生にとって年一回の大運会である東医体が今年は北大が主導権となり札幌において盛大に開かれた。今年は千葉大は奪はず総合で第九位におわった。	なお一位 東京医大、二位、慶應、三位 岩手医大であった。
▼軟式庭球（女子）	予選Bブロック一位
▼サッカー	二位
▼硬式野球	一回戦
千葉（0）→東医（11）	千葉（3）→日医（1）
▼準硬式野球	一回戦
千葉（1）→東北（9）	千葉（3）→横市（2）
▼卓球（男子）	三回戦
千葉（5）→新潟（2）	千葉（4）→新潟（0）
▼硬式庭球（男子）	決勝戦
千葉（0）→東北（9）	千葉（0）→信州（1）
▼バドミントン（男子）	三位
千葉（3）→新潟（2）	千葉（3）→白大（4）
▼剣道	柔道
千葉（3）→群馬（1）	千葉（43）→信州（64）
▼水泳	予選Dブロック一位
千葉（5）→新潟（4）	決勝トーナメント
▼ヨット三位	一回戦
千葉（3）→札幌（1）	千葉（3）→日大（4）
▼軟式庭球（男子）	二回戦
千葉（0）→東医（7）	千葉（3）→群馬（1）
▼二回戦	五位
千葉（3）→札幌（1）	水泳
予選Bブロック一位	三位
三位	三位決審
千葉（2）→東大（3）	千葉（2）→東大（3）

三連覇を狙う千葉大は今大会も優勝の最右翼との前評判も高かったが立上り苦戦であった。一回戦日医大、二回戦横市大にいずれも先取点を取られながらも2対1、3対2と逆点勝をおさめ、底力の程を見せた。準決勝対新潟大には、BKの長谷川を前線に起用、思い切って攻撃陣を厚くする積極的な作戦をしいた。前半は互角に試合を進めたが、後半15分を過ぎる頃から千葉大のペースから、たて続けに4点を決め快勝した。最終日の対信大戦ともなるとキャプテンの近藤が膝のケガのため欠場、他主力選手らも負傷を負うという悪いコンディションにもかかわらず、気力にまさる千葉大は終始相手ゴールをおびやかし続けたが、得点できず、結局後半終了まぎわのPKから手痛い失点を犯し、1対0で敗れ、準優勝にとどまった。今後個人力を増強し得点力をつけることが課題であろう。



柔道は北大体育馆に於いて、八月三百四日にわたり個人戦団体戦が行われた。一百回の熱戦の末、本大会の焦点だった団体戦優勝は昨年に続きエース佐々木の活躍など圧倒的な強みをみせた順天大が二連勝を飾った。また決勝では敗れたものの、なみいる私大勢を逆転に逆転を重ねながらも連破し八戦に満ちた弘前大の健闘は会場に一陣の涼風に似た爽やかさをもたらす。なお昨年準優勝の千葉大はベスト10に入ったに留まりなお一層彼らの血と汗を期待する。



御宴会・御会合に

氣軒から一ドアで進む

明るく春仕する味の店

RM 5:00 ~ AM 1:00

お酒とお食事の

五味鳥

千葉市富士見町 18-12
T E L (27) 7 8 3 1

卷之七十一

事なのが種々考えますと、(一)梅雨期が長くて患者が増えて出られないのか、(二)万博の効果で日本は不都合なのか、もっと深い問題として、(三)大塚会長就任以来既に五年になるのでマンネリ化したのではないか、(四)我々の会活動に対する熱の入れ方の不足か、(五)世の中がレジャーに追われて運動かなないためか、(六)出席したくないからかとにかく全く見当がつきません。もと会員各位の团结と自觉が必要であると思います。

第七回 定期総会開 カ る

東京の会はなゐ

私は大和橋。上の写真は、昭和初期の私と隣人の姿である。自動車は発達しませんから、静かでのどかな毎日でした。年々車が増え、今ではご臨のように車の洪水。押しつぶされるのではなくはらはらしたり、最近、排気ガスで自慢ののどを痛めてしましました。

（現在の大和醤は、昭和初期のものと同一ではないことをお断りいたします）

業として淋しく思つてゐるが、四月には新入生がやつてくる。そんなに繰り返しのうちに、私の古見醸人たちも、一人としてまた一人と変わつてゆきました。

車にもまれて、大分影の薄くなつてしまつた自分の姿に、時折淋しくなることもあります。が、まだ元気ですから、これからもちゃんと渡してもらおうと張り切っています。

について、その病歴から転帰に至り失明した者が九十七名に達した。この迄詳細に説明された。その中で特に注意を要すると思われたのはカナマイとテルギンサンナトリウムとの合併症状であります。

これは二昨年の腎臓学会でも問題になつたことあります。アルギンサントカナマイシンが腎の毛細管の中で化学変化をして、それが毒性和を発揮して死亡させたのではないかと言わわれているとのではないかとも思ひます。終りに尾尾生が特に声を大にして、病氣をみてから必ず第一に必ず今迄に飲んだ薬は何かを尋ね、又他医から監査された患者に対しては、前医の投薬及び処置を詳細に聞く必要があると強調された。我々が平素何げなく使つてゐる薬によってかくも多數の副作用があることを知らざれど、今ながら驚かすと並んで充分注意しなければならないと痛感する。

その後宴會に移り、本部から相模教授、松本教授、遅れて香川学長代行も来られて賑やかに開かれ、さきに東京三鷹の杏林大学教授になられた小林名誉教授もお

学るのはな同窓会の皆様へ
同窓会費自動制度をご利用下さい
信託に20,000円と45年度分
費1,000円を納入されると永久に
会費が自動的に納入されるしくみです★

☆すでにこの制度を利用されているかたは10,500円を
送金して下さい
同窓会事務局又は最寄りの東洋信託銀行にお問合せ下さい
 東洋信託銀行 千葉支店
千葉国鉄駅前そごう入口
TEL 千葉(27) 8201

東洋信託銀行

千葉支店
千葉国鉄駅前そごう入口
TEL 千葉(27) 8201

緯 金 風 景

研水寮返還さる

A small, simple line drawing of a scroll or a long, narrow object, possibly a scroll or a ribbon, tied at the top and bottom.

糖尿病の コントロールに!!

新経口性糖尿病治療薬
ゴンダフロン錠
日本エーリング株式会社

風秋先生の名で懇意されていた
学名齋教授の加賀屋勇之助先生
は、去る六月三十日、午後七時
十九分、自宅において心筋梗塞
ため逝去されました。すでにご
尊過ぎました。また翌一七日には長
寿を祝う会が作されましたが、
吉澤博士は白け口忌を期して故郷横手
善提寺に納骨されました。が、第
二回の記事にて、吉澤博士は死後
の心筋梗塞による死である。

には多数の
養が當まれ
年先生が指
会が主宰す
した。